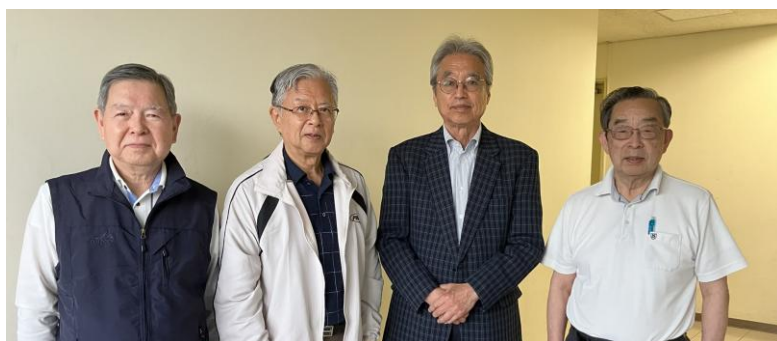


あすかカラコーラス隊主催
第2回お楽しみ音楽会 プログラム

モリマキ、WGS48、たろう Joint Concert



モリマキ



WGS48



たろう

- ◆日時 2026年7月26日（日）、14:30-16:00 開場14:00
- ◆場所 六ツ川地域ケアプラザ 多目的ホール
- ◆プログラム
1. あすかたろうカラオケステージ ([動画](#))
神田川 我がふるさと スタンドアップ
サプライズ1 ASMO 婆やのお家 ([動画](#))
 2. モリマキカラオケステージ ([動画](#))
お祭りマンボ 天使の誘惑 サヨナラの夏～コクリコ坂から
 3. WGS48男声コーラスステージ ([動画](#))
いざ起て戦人よ 雨 I've Been Wulkin' On De Railroad 雪の
降る街を 時計台の鐘 遙かな友に
 4. 恵子・勇ステージ 銀河鉄道999 ([動画](#))
 5. あすかコーラス隊ステージ アンニー・ローリー ([動画](#))
サプライズ2 米田正義 虹の彼方に ([動画](#))
 6. みんなで歌おう 上を向いて歩こう ([動画](#))



「モリマキ（森まきこ）」

ボイストレーナー、歌手

昭和音楽大学短期大学部専攻科卒

本来のジブンの声を好きになり最高の楽器として大切に癒し、トレーニングしています。呼吸とカラダの共鳴を感じながらの演奏でジブンも周りも幸せになる音楽をお届けできるようレッスン、演奏しています♪
沖縄生まれ沖縄育ち♪元気印モリマキ！どうぞよろしくお願いします。

「あすかたろう（鎧沢勇）」

早稲田大学グリークラブ出身。40歳代から声楽を浅野美帆子先生に、カラオケを森まきこ先生に師事。童謡、歌謡曲、ポップス、オペラアリアなど歌います。あすかカラオケスタジオ専属歌手。90歳でソロデビューを果たしたボニージャックスのバス歌手「玉田元康」先輩のあとを追いかける75歳。スタジオで収録した歌唱をYouTubeに上げています。あすかたろうで検索してみてください。

「WGS48」

早稲田大学グリークラブ昭和48年卒業のメンバー20人で構成するコーラスユニット。合唱曲からポップス、演歌まで、幅広いレパートリーを有し、各所の演奏で好評を博す。今回の音楽会には精鋭4人で参加。表の写真左から、トップテナー木下大二郎、セカンドテナー柳澤俊夫、バリトン林幹夫、バス溝田俊二。

木下大二郎

熊本県立済々黌高校で男声合唱を開始、30代半ばで転勤帰郷し、仲間と男声合唱団を結成。一時休止を経て55歳で本格始動。一昨年、埼玉県に転居。

柳澤俊夫

東京出身。グレンミラーが音楽入門。大学でワセグリに入団。大学卒業後は、仕事に専念。73歳から東京稲門グリークラブに参加。音楽活動を本格再開。

林幹夫

児童合唱を皮切りに、中学でグレン・ミラーを気取り、高校混声合唱を経てワセグリで男声合唱。ロックにシャンソン。70余年の雑楽人生、終活は如何。

溝田俊二

東京都出身。高校時代から合唱にはまる。大学卒業後は仕事が忙しく、40歳になってから老後も考え合唱を再開。現在、四つの団体に歌っています。

演奏曲 作詞・作曲者

- ①神田川 作詞：喜多条忠 作曲：南こうせつ
- ②我がふるさと 作詞：麻生白雲 作曲：庄川瑞泉
- ③スタンドアップ 作詞・作曲：田中実
- ④お祭りマンボ 作詞・作曲：原六朗
- ⑤天使の誘惑 作詞：なかにし礼 作曲：鈴木邦彦
- ⑥サヨナラの夏～コクリコ坂から 作詞：万里村ゆき子 作曲：坂田晃一
- ⑦いざ起て戦人よ 作曲：ジェイムズ・マクグラナハン 訳詞：藤井泰一郎
- ⑧雨（男声合唱組曲 雨より）作詩：八木重吉 作曲：多田武彦
- ⑨I've Been Wulkin' On De Railroad アメリカ民謡 編曲：G. オハラ
- ⑩雪の降る街を 作詩：内村直也 作曲：中田喜直
- ⑪時計台の鐘 作詞・作曲：高階哲夫
- ⑫遙かな友に 作詞・作曲：磯部俣
- ⑬銀河鉄道999 英語作詞：奈良橋陽子 日本語作詞：山川啓介 作曲：タケカワユキヒデ
- ⑭アンニー・ローリー スコットランド民謡 訳詞：龍田和夫
- ⑮上を向いて歩こう 作詞：永六輔 作曲：中村八大

「ASMO」

早稲田大学混声合唱団OBの石田勝一をリーダーに、岡原博、佐藤忠紘、森川勝彦で構成する男声カルテット。石田勝一と森川勝彦は「麻生白雲」と「庄川瑞泉」の名でコンビを組み、60曲以上の童謡や歌曲を制作し、歌集としてYouTubeで公開している。

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLsdYg6NmMf3r-V-cfXexQUO-WjUUrXPI2>

今回その歌集から「我がふるさと」をあすかたろうが歌う。

「米田正義」

1950年富山県高岡市生まれ。幼児期よりクラシック・ピアノの教育を受け、クラシックのソリストを目指す。同志社大学モダンジャズ・グループにてジャズに巡り合い転向。1972年、宮本直介グループにてプロ・デビュー。以降、杉本喜代志、鈴木勲、松本英彦、向井滋春等のグループにて活躍。日本ジャズシーンに他の追随を許さない確固たる地位を築く。美しい繊細なタッチを誇り、作編曲にも優れ、常にスポンティニアスでしなやかな即興力は無類の存在。以上、次のサイト抜粋。

<https://jazztokyo.org/rip/r-i-p-isao-suzuki/post-76615/>